

平成28年10月7日

各位

サンフロンティア不動産株式会社  
(コード番号：8934 東証第一部)

## 子会社設立に関するお知らせ

当社は、ホステル、ゲストハウス、サービスアパートメントの企画・運営事業を目的とする子会社を設立いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 会社設立の理由

当社の事業の主軸は東京都心部における中小型オフィスビルの再生と活用にあります。訪日客の急増に伴い宿泊施設の需要が拡大している状況を踏まえ、ホステル、ゲストハウス、サービスアパートメントに再生する商品づくりにより、当社のお客様である資産家・富裕層に安心と信頼の投資商品としてご提供すべく、今般、これらのインバウンド向けの宿泊施設の企画・オペレーションを担う「サンフロンティアコミュニティアレンジメント株式会社」を新たに設立いたしました。

当社グループは、日本を訪れる旅行客にゲストハウス等をご利用いただき、日本の文化や歴史に触れる機会を提供することにより、日本のファンを増やし、社会への貢献を図ってまいります。

#### 2. 設立する会社の概要

- 1) 会社名：サンフロンティアコミュニティアレンジメント株式会社
- 2) 代表者：齋藤 清一
- 3) 所在地：東京都中央区
- 4) 設立年月日：平成28年10月7日
- 5) 資本金：100百万円
- 6) 出資比率：サンフロンティア不動産株式会社 100%
- 7) 事業内容：ホステル、サービスアパートメント等の企画・オペレーション

#### 3. 背景

政府は「観光立国」を名目 GDP600兆円に向けた『日本再興戦略 2016』の主要プロジェクトとして位置づけ、その実現に向け、ビザ発給要件の緩和や容積率緩和制度の創設をはじめ、観光に関連する規制の見直しや観光資源の有効活用などの取組を推進しております。昨年の訪日外国人旅行者数は約20百万人に達し、本年は8月までにすでに16百万人と、昨年より約2ヶ月前倒しで15百万人を越えました。政府はさらに2020年に40百万人、2030年に60百万人を目指すとしています。観光産業が我が国の基幹産業となりつつあるなか、宿泊施設の不足が深刻化しており、その早急な解消及び多様なニーズに合わせた宿泊施設の提供が喫緊の課題となっております。

当社は、事業の中核にある都心部においても上述のとおり宿泊施設の需要が急拡大している状況から、これに応えることが社会利益の創出に資するものと考え、当社がこれまで培ってきた都心のオフィスビル事業におけるオペレーション力を強みとするビジネスモデルを、新たな不動産再生事業としてのホステル、ゲストハウス、サービスアパートメント事業に展開してまいります。

以上

---

<本件のお問い合わせ先>

サンフロンティア不動産株式会社 経営企画部

TEL： 03-5521-1551

E-mail： [ir-contact@sunfrt.co.jp](mailto:ir-contact@sunfrt.co.jp)